



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

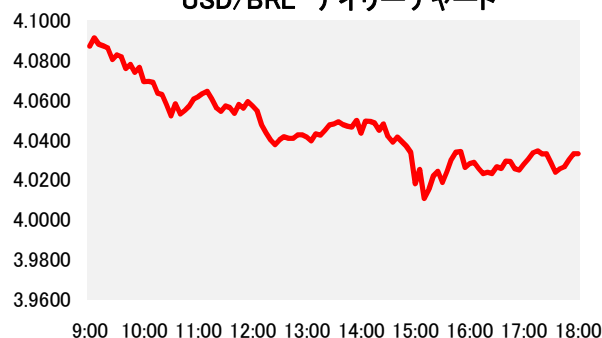
			9月20日	9月21日	9月24日	9月25日	9月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0770	4.0500	4.0910	4.0750	4.0330	-0.0420
	BRL/JPY	Spot	27.590	27.800	27.57	27.73	27.95	+0.22
	EUR/USD	Spot	1.1778	1.1749	1.1750	1.1765	1.1743	-0.0022
	USD/JPY	Spot	112.49	112.59	112.78	112.98	112.71	-0.27
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.211	7.174	7.203	7.193	7.163	-0.031
	Future	1Year(p.a.)	8.160	8.059	8.095	8.054	8.104	+0.050
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.809	3.741	3.738	3.722	3.735	+0.013
	USD	1Year(p.a.)	4.344	4.344	4.245	4.188	4.190	+0.002
株式	Bovespa指数		78,116.00	79,444.29	77,984.19	78,630.13	78,656.19	26.06
CDS	CDS Brazil 5y		275.46	264.95	268.67	267.86	261.56	-6.30
商品	CRB指数		192.707	193.976	194.783	195.123	193.974	-1.15

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

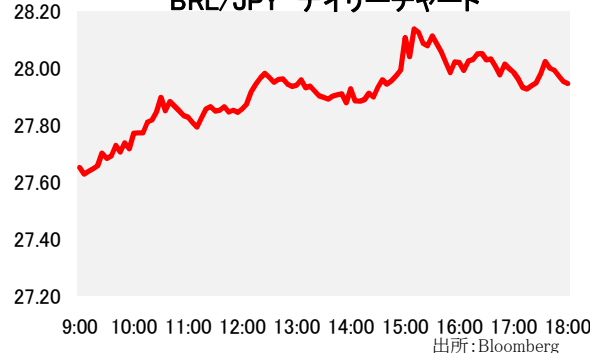
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
ローン残高(前月比)	--	1.0%	-0.2%
融資残高	--	3155b	3125b
個人ローン・デフォルト率	--	5.0%	5.0%
中央政府財政収支	-19.6b	-19.7b	-7.5b
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	2.9%	1.6%
(米)新築住宅販売件数	630k	629k	627k
(米)FOMC政策金利(上限)	2.25%	2.25%	2.00%
(米)FOMC政策金利(下限)	2.00%	2.00%	1.75%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

パウエル米FRB議長	声明文での「緩和的」の文言削除は政策変更ではない
------------	--------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは4.0760で寄り付き、直後に日中安値4.0920を付けた。朝方調査会社Paraná Pesquisasが発表した大統領選挙に関する世論調査にて、ボルソナロ候補の支持率がアダジ候補より高かったことが好感されレアルは上昇。午後に入り米国のFOMCの結果を受けて米金利が下落しドル売りが進むとレアルは日中高値4.0110を付けた。引けにかけては4.03近辺を小動きに推移し、結局40330でクローズした。
- 米FOMCでは、市場予想通り0.25%の利上げが実施され、政策金利は2.00-2.25%に引き上げられた。同時に発表された四半期毎に更新されるFOMCメンバーによる金利見通しでは、2018年に12月に利上げを実施し、2019年に3回の利上げを実施する見通しが維持された。一方、今回より追加された2021年の経済見通しにて、経済成長の減速が示されると米金利は下落しドルが売られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。